関東ド・マンナカ宣言都市
古河市観光ガイドマップ

古河
とっておきの街

茨城県古河市

文化・特産品・歴史・公園
古河の見どころ・遊びどころ

古河公方の時代を経て、江戸時代には城下町・宿場町として栄えた古河市。
今もなお歴史を感じさせる趣のある街並みが広がります。
美しい自然や貴重な文化財、自慢の特産品など、魅力がたくさんあります。
この街を散策すると、きっとあなたも、とっておきな古河に出会えるはず。

渡良瀬遊水地

東京ドーム770倍の広さを誇る日本最大級の遊水地です。富士、浅間、赤城などの山々が一望できる絶景ポイントです。豊かな自然が残され、多くの植物、昆虫、鳥が生息しています。湿地の生態系を守るために2012年にラムサール条約に登録されました。

古河公方公園（古河総合公園）

この公園は、日本で初めて「ユネスコのメリナ・メルクーリ国際賞」を受賞したんだって！

まさに関東の「おへそ」公園でございますね。

ネーブルパーク

三和ふるさとの森

自然の中を散策すると、心が癒やされるのでございます…

鮒の甘露煮とさしま茶

古くから親しまれている古河の味！

道の駅まくらがの里こが

ベーカリーの焼きたてのパン、いいにおい。

古河提灯竿もみまつり

古河の師走の風物詩です。

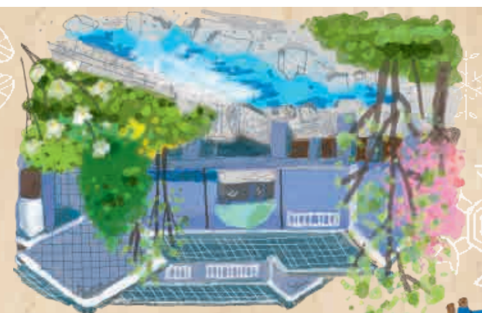
花火大会　三尺玉

名物三尺玉は大迫力！

日本初の雪の結晶の観察図鑑「雪華図説」も、ここに。

篆刻美術館

古河歴史博物館



雪に縁のある古河

古河市は、関東の内陸部にありながら、とても雪とゆかりが深い土地柄です。それは、幕末の古河藩主土井利位が20年にわたり観察した雪の結晶を「雪華」と名付け、その成果を「雪華図説」として発表したことに由来しています。そのため、市内のあちこちで雪の結晶の模様を見ることができます。

古河市 観光自転車
コガッツ

渡良瀬遊水地や市内の観光スポットなど、徒歩で回りきれない場所に足をのばせるよう観光自転車を用意しました。

利用受付／古河駅西口
「古河駅南サイクルセンター」
利用時間／4月～9月　9：00～17：00
（受付 16：00 まで）
10月～3月　9：00～16：00
（受付 15：00 まで）
料　金／無料
連絡先／古河駅南サイクルセンター
☎0280-32-0433

古河市
観光ボランタリーガイド協会

古河駅西口周辺の案内役を無料でお引き受けします。予約制なので事前にご連絡ください。

利用時間／10：00～15：00
（土日祝日9：00～15：00）
料　金／無料
連絡先／観光案内所（駅構内）
☎0280-30-3434

公園で遊ぶ

豊かな自然に包まれる
古河自慢の癒しスポット

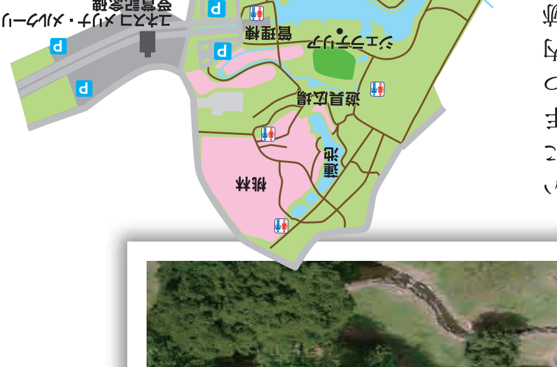
古河公方公園（古河総合公園）

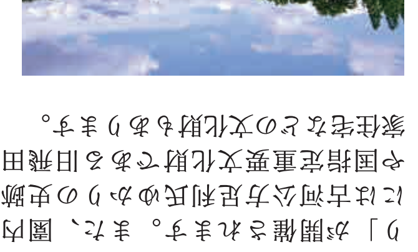
http://www.koga-kousya.or.jp/koga-park/
☎0280-47-1129
MAP D-2

古河公方公園を
鳥の視点で見てみよう！

左のコードをスマートフォンで読み込むと上空から見た公園の動画と紹介映像が見られます。

広大な公園には四季折々に美しい花が咲きます。中でも公園全体に咲く花桃は全国的にも有名で、毎年3月下旬から4月上旬まで「桃まつり」が開催されます。また、園内には古河公方足利氏ゆかりの史跡や国指定重要文化財である旧飛田家住宅などの文化財もあります。



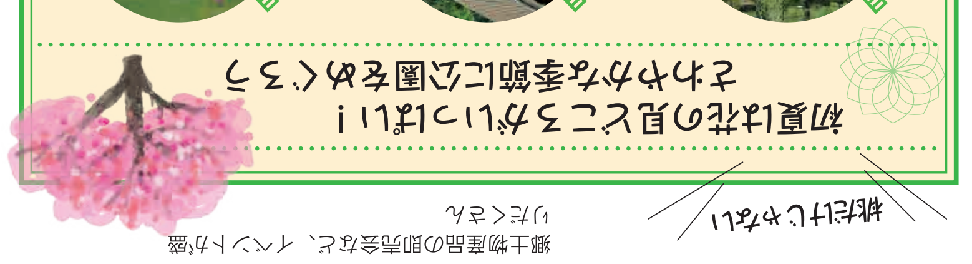


文化財などの古い要素と天神橋やジェラテリアなどの新しい要素がうまく融けあった風景が楽しめます

桃まつりの期間中は花桃が美しく咲きそろい、野点、野外ステージでの催し物、郷土物産品の即売会など、イベントが盛りだくさん

桃だけじゃない

初夏は花の見どころがいっぱい！
さわやかな季節に公園をめぐろう

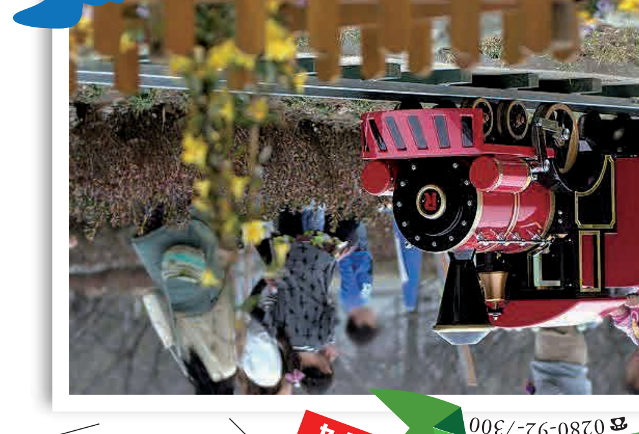


ふるさとの森のあじさい　ネーブルパークのキスゲ　公方公園の大賀ハス

ネーブルパーク

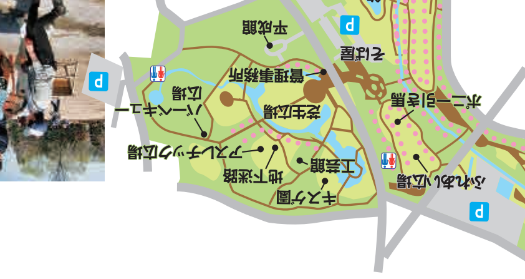
http://www.koga-kousya.or.jp/navelpark
☎0280-92-7300
MAP E-4

自然と遊び
自然に学び
自然を感じる



一日遊んでも足りないくらい子どもの遊び場がいっぱい

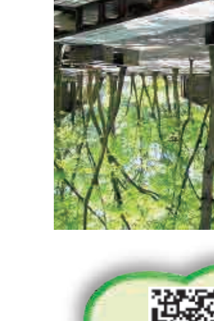
ネーブルパークを
鳥の視点で見てみよう！



ポニー牧場での乗馬体験や引き馬も人気

アスレチック、芝生広場、地下迷路など、親子で自然と親しめるふれあい施設です。工芸館は大人にも好評。釣り堀や引き馬なども楽しめます。バーベキュー広場や宿泊のできるキャビンも人気です。

大地の広場には大きな石のオブジェが並び、中心からは、水が流れ出ています



水と緑に囲まれて大人ものんびりできる

三和ふるさとの森

MAP D-8

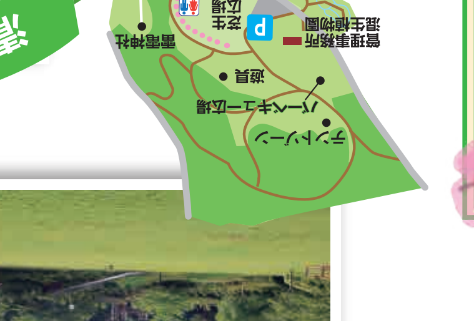
光と風にたわむれながら、美しく咲く花や野鳥の観察をしてみませんか。自然の中でバーベキューも満喫できます。

三和ふるさとの森を
鳥の視点で見てみよう！

いくらでも走れるのでございます！

清水丘親水公園

MAP F-8



水と緑に親しめる公園です。池の周囲をぐるりと取り囲むデッキを散歩したり、水鳥を観察したりと楽しみがいっぱいです。

市章

古河市の「古」の文字をモチーフに、赤は太陽、緑は大地、青は清流をイメージし、豊かな自然の中でいきいきする古河市民を象徴的に表現したものです。

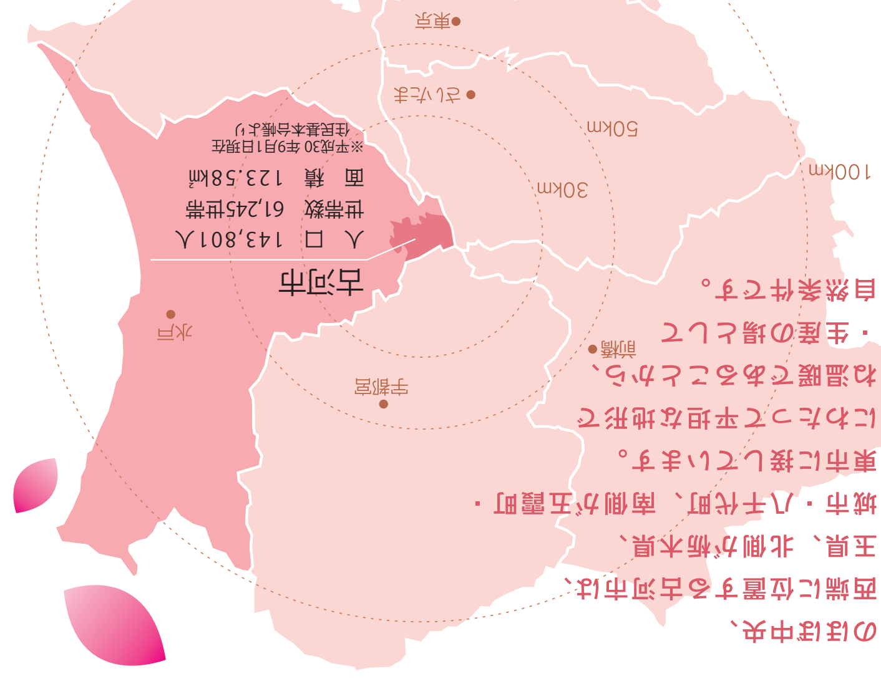
市の木◎ケヤキ

ケヤキは、この地の歴史を年輪に刻んできました。樹齢が長く、樹勢は旺盛で、樹形も美しく樹木の王者の風格があります。大地にしっかり根を張り、枝が四方に勢いよく広がる様子は、古河市民の和と古河市の限りない発展を象徴しています。

市の花◎ハナモモ

古河城主土井利勝が地域を豊かにするために育てさせたのが古河のモモの始まりと言われ、歴史的にも関わりの深い花です。「桃まつり」には市内外より多くの人が集まるなど知名度も高く、その鮮やかさは、風格や希望に満ちた古河市のさらなる発展を象徴しています。

関東平野のほぼ中央、
茨城県の西端に位置する古河市は、
西側が埼玉県、北側が栃木県、
東側が結城市・八千代町、南側が五霞町・
境町・坂東市に接しています。
ほぼ全域にわたって平坦な地形で
気候も概ね温暖であることから、
生活の場・生産の場として
恵まれた自然条件です。

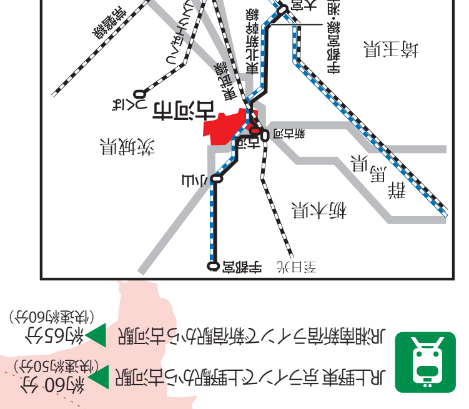


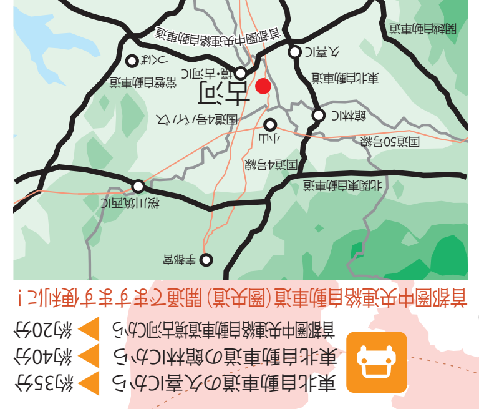
古河市
人　口　143,801人
世帯数　61,245世帯
面　積　123.58㎢
※平成30年9月1日現在
住民基本台帳より

アクセス

JR上野東京ラインで上野駅から古河駅 ▶ 約60分（快速約50分）
JR湘南新宿ラインで新宿駅から古河駅 ▶ 約65分（快速約60分）
東北自動車道の久喜ICから ▶ 約35分
東北自動車道の館林ICから ▶ 約40分
首都圏中央連絡自動車道境古河ICから ▶ 約20分

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）開通でますます便利に！





古河市観光ガイドマップ

お問い合わせ　古河市役所
〒306-8601　茨城県古河市長谷町38番18号
TEL. 0280-22-5111　（代表）
http://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/
企画・編集・発行　古河市役所 産業部
2018年10月発行

再生紙を使用しております。
本パンフレットのデータは平成30年9月1日現在のものです。
各イベントの名称、その他記載事項は予告なく変更される場合がありますので、予めご了承ください。

歴史を学ぶ

万葉集にも詠われ、
政治・経済・文化の中心として栄えた古河

中世
室町幕府と対立した5代鎌倉公方足利成氏が、1455年に下総古河に移って古河公方と称し、その後5代130年余りにわたって政治・文化の中心として繁栄。

近世
江戸時代には、古河藩が置かれ、江戸幕府の大老・老中をつとめた有力譜代大名11家が交替して統治。古河藩の城下町として、また、日光街道の宿場町・河川水運の街として発展。

近代
製糸業が興り、昭和初期まで、古河の代表的な産業として続き、「糸の町」と呼ばれたほど隆盛。

現代
商（古河地区）・工（総和地区）・農（三和地区）がバランスよく発展。平成17年、旧古河市・旧総和町・旧三和町が新設合併し、新「古河市」誕生。

風情ある鷹見泉石記念館前の通り

（万葉歌碑）

麻久良我の　許我の渡の　韓梶の
音高しもな　寝なへ児ゆゑに

まくらがの古河の渡しを行く舟のからかじの音のように音高く噂がとどろきわたるよ　共寝もせぬあの娘とのことで

古河を代表する文化財

古河公方館跡 MAP D-2
室町時代に「古河公方」と称した足利成氏が古河城とは別に居を構えた館跡で、周辺一帯は古河公方公園として整備され歴史探訪の地として親しまれています。（県指定史跡）

熊沢蕃山の墓 MAP E-3
江戸時代前期に活躍した陽明学者、熊沢蕃山の墓。晩年、参勤交代など幕政を批判したため、幕府の命で古河城内に幽閉され、没後この地に葬られました。（県指定史跡）

向龍寺板碑群 MAP C-7
中世特有の石塔の一種。死者の追善供養や生前に自分自身の冥福を祈る逆修供養を目的に造られました。応安4年（1371）の銘のものもあります。（市指定文化財）

お休み処 坂長 MAP D-2
江戸時代初期から古河城下で営んでいた商家の建造物を修復し、現在では飲食店やお土産店として来訪者の回遊拠点となっています。（国登録文化財）☎22-2781

石造宝塔 MAP D-5
関戸不動塔境内にある凝灰岩製の石造りの宝塔。関東地方でも珍しい形のもので、平安時代末期から鎌倉時代中期の作と考えられています。（市指定文化財）

大和田磐戸神楽 MAP D-6
毎年4月上旬に鷲神社神楽殿において、五穀豊穣、家内安全のために奉納されます。太鼓や笛などを使い約4時間にわたり行われます。（県指定文化財）

歳時記

桃むすめさん、憧れてしまう

桃むすめの笑顔のおもてなしもございます

古河桃まつり

昭和52年から開催されている「桃まつり」は、古河を代表するまつりのひとつです。古河公方公園（古河総合公園）全体に花桃が美しく咲きそろう中、野点、野外ステージでの催し物、郷土物産品の即売会などが催され、期間中、市内のみならず県内外から多くの人々でにぎわいます。

古河花火大会

古河ゴルフリンクスで開催される光の祭典。三尺玉をはじめ、ワイドスターマインなどが盛大に打ち上げられ、大勢の観客でにぎわいます。

古河菊まつり

県内でも有数の規模を誇る古河菊まつりは、愛好家たちが丹精込めて育てあげた様々な菊花が、趣向を凝らして展示してあり、観る人を楽しませています。

古河提灯竿もみまつり

関東の奇祭として、また「おかえり」の愛称をもって広く近隣に知られています。会場両面に高さ10m以上の矢来を組み、その中で地元団体が、それぞれ20m近い長さの提灯竿を持ち、相手の提灯を消そうと激しくもみ合うさまは誠に勇壮です。

3月
3月中旬
◇古河はなももマラソン
3月下旬～4月上旬
◇古河桃まつり
◇古河さくらまつり

4月
4月上旬
◇大和田磐戸神楽
4月上旬
◇中田永代太々神楽

5月
5月上旬
◇ふるさと古河新茶まつり
5月下旬
◇古河さつき・盆栽展

7月
7月上旬～中旬
◇三和祇園ばやし
7月下旬
◇悪戸新田獅子舞

8月
8月第1土曜日
◇古河花火大会
8月14日、15日
◇古河盆踊り大会
◇夢あんどんと夕涼み

10月
10月第2土・日曜日
◇古河関東ド・マンナカ祭り
10月27日～11月23日
◇古河菊まつり
10月下旬
◇さんさんまつり

11月
11月上旬
◇古河よかんべまつり
11月中旬
◇女沼のささら
11月下旬
◇柳橋磐戸神楽

12月
12月第1土曜日
◇古河提灯竿もみまつり

1月
1月上旬
◇古河七福神めぐり

特産品を味わう

自慢の古河ブランドを是非ご賞味ください

道の駅まくらがの里こが

http://www.dynac-japan.com/michinoeki-koga/
☎0280-23-2661
MAP D-6

茨城県最大級

地元古河の朝採り新鮮野菜が並ぶ古河マルシェ「まくらが」や、古河の食材をふんだんに使ったメニューの地産地消フードコートなど、古河の良いもの美味しいものがたくさん！

開館時間／9：00～20：00（年中無休）

まくらがの里グルメ

地産地消フードコート「みやことほまれ」で味わえる古河から生まれたさしま茶うどん。ほんのり香るさしま茶と地粉の味わいをぜひ！

お店で毎朝作るボリューム満点サンドイッチ、道の駅だからできる新鮮野菜たっぷりのサンドイッチは売り切れ必須です！

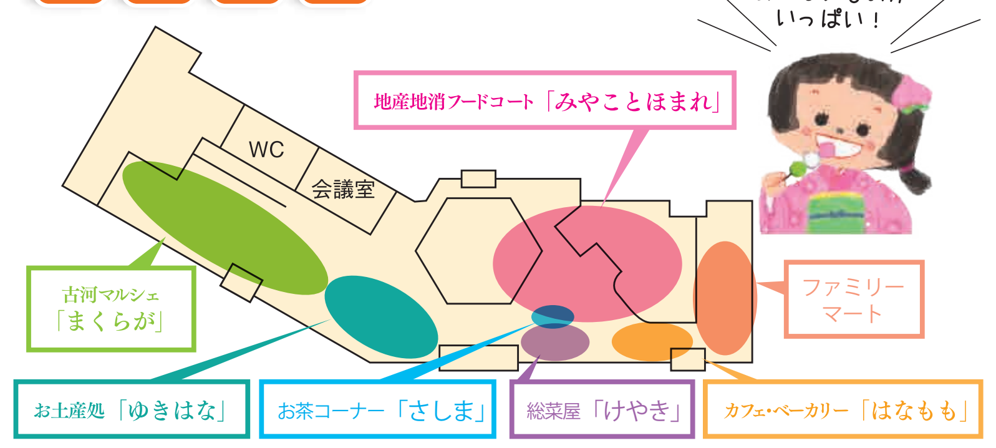
しっとりパンケーキに甘酸っぱいフルーツと優しい甘さのホイップクリームをトッピングした「フレッシュフルーツパンケーキ」

古河の特産品をひとつずつ試してみようかな♪

わたくしも喜んでお伴いたします

施設案内

おいしいものがいっぱい！



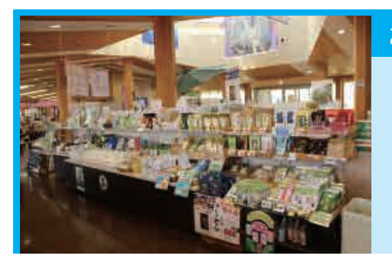
古河マルシェ「まくらが」
地元古河の朝採り新鮮野菜・果物・こだわりのお米・お花・専門店のお弁当やお惣菜などたくさんご用意しています。「つくり手の顔が見える直売所」です。

お土産処「ゆきはな」
お土産品・菓子類・酒類・工芸品他、古河と茨城の名産品を各種取り揃えております。

地産地消フードコート「みやことほまれ」
地元古河の食材をふんだんに使った自慢のフードコートです。ゆったりと開放的な空間で美味しい食事をお召し上がりください。

カフェ・ベーカリー「はなもも」
地元古河の食材を用いて店内の窯で焼き上げます。また地元の有名店のパン、スムージー、スイーツ、カフェごはんもご用意しています。

総菜屋「けやき」
サクサクもっちりな生地に絶品カレーがたっぷり詰まっている「もっちりカレーパン」が大人気!! また、つくば鶏のからあげや旨じゃがコロッケなど揚げたてのお総菜や大津漁港直送の干物をご用意しております。



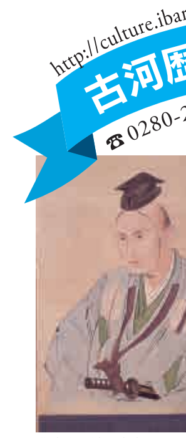
お茶コーナー「さしま」
銘茶「さしま茶」のコンセプトコーナー。「さしま茶」とは、県西部に位置する猿島地方で生産されるブランド茶で、濃厚な味と香りが特徴です。試飲の出来る商品もございますのでお気軽にスタッフまでお声かけ下さい。

文化を知る

ノスタルジー漂う街中に貴重な建物が残ります

古河歴史博物館

http://culture.ibaraki-koga.lg.jp/rekihaku/
☎0280-22-5211
MAP D-2



作家名「渡辺崋山」、
作品名「鷹見泉石像」、
所蔵館「東京国立博物館」、
Image「TNM Image Archives」

古河城出城跡に平成2年に開館しました。常設展示は3室からなり、1室は古河藩家老鷹見泉石が収集・記録した貴重な海外情報をはじめとする3,000点超の国重要文化財の一部を展示しています。2室では原始古代から近代にいたる古河の歴史の概観。3室では南画家奥原晴湖や幕末・明治の天才絵師・河鍋暁斎など幕末から明治期にかけて活躍した古河ゆかりの文人たちの書画及び粉本資料を紹介しています。

開館時間／9：00～17：00
（入館は16：30まで）
料　金／一般400円、
小中高生100円
休館日／第4金曜日
（祝日の場合は開館）、
祝日翌日・年末年始
3館共通券（博物館・文学館・篆刻美術館）一般600円

篆刻美術館

http://culture.city.ibaraki-koga.lg.jp/tenkoku/
☎0280-22-5611
MAP D-2

平成3年に日本初にして唯一の篆刻専門の美術館として開館しました。篆刻は、印章から発展したもので、14世紀に中国ではじまり、二千数百年前の古文字を柔らかい石や木に刻み、朱色の印泥をつけて紙に押したものを鑑賞します。

開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで）
料　金／大人200円、小中高生50円
休館日／第4金曜日（祝日の場合は開館）、
祝日翌日・年末年始

三和資料館（燦SUN館）

☎0280-75-1511
MAP D-7

年に2～3回の地域に密着したテーマによる、企画展や三和地区を中心とする約5万点の史資料を収蔵しています。また、郷土学習等に使用できる参考図書や各種資料を閲覧することができます。

開館時間／10：00～18：00（入館は17：30まで）
料　金／無料
休館日／月末の平日、特別整理期間、
祝日翌日・年末年始

古河文学館

http://culture.city.ibaraki-koga.lg.jp/bungaku/
☎0280-21-1129
MAP D-2

2階にあるレストラン唐草。ゆったりとした木組みの空間で、本格的なパスタなどのイタリア料理を満喫いただけます。

手作りデザートもおススメだよ！

歴史小説の第一人者である永井路子さんをはじめ、古河ゆかりの小説家・詩人・歌人の直筆原稿など、貴重な資料を展示しています。また児童文学史に大きな足跡を残した『コドモノクニ』の関連資料も紹介しています。

開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで）
料　金／大人200円、小中高生50円
休館日／第4金曜日（祝日の場合は開館）、祝日翌日・年末年始

鷹見泉石記念館

MAP D-2

渡辺崋山が描く国宝モデル鷹見泉石が晩年を過ごした住まい。古河城三階櫓の余材を使って建てたと伝えられています。

開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで）
料　金／無料
休館日／第4金曜日（祝日の場合は開館）、祝日翌日・年末年始

永井路子旧宅

MAP D-2

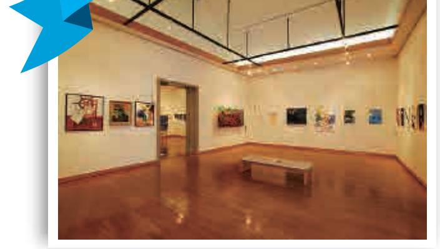
直木賞作家、永井路子さんの旧宅を修復し一般公開しています。修復された旧宅には、永井さんの幼少期から青春時代の写真のほか、永井さんの経歴を紹介するパネルや作品などがあります。

開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで）
料　金／無料
休館日／第4金曜日（祝日の場合は開館）、祝日翌日・年末年始

古河街角美術館

http://culture.ibaraki-koga.lg.jp/machikado/
☎0280-22-5911
MAP D-2

篆刻美術館もすぐ目の前でございます



美術分野における市民創作活動の発表の場として、市民が日常気軽に利用し、また先人の優れた作品の鑑賞の場として平成7年に開館しました。常設展示コーナーと市民ギャラリーがあり、美術に関する書籍を自由に閲覧することができます。

開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで）
料　金／無料
休館日／第4金曜日（祝日の場合は開館）、祝日翌日・年末年始